

□ 要請番号 (JL51523B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	A101 コミュニティ開発		個別	新規 1代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

ムランガ郡政府農業省

2) 配属機関名（日本語）

カンダラ・サブカウンティ農業事務所

3) 任地（ムランガ郡カンダラ）JICA事務所の所在地（ナイロビ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約1.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ムランガ郡は、農業が主な経済活動で、住民の多くが農業に従事している。郡政府農業省は、9つあるサブカウンティ農業事務所とともに、農民の持続可能な農業を支援するために様々なプログラムを行い、農民が従来の自給自足農業から、より収益性の高いアグリビジネスへ移行することを目指している。特に乳牛飼育、アボガド栽培、コーヒー栽培に力を入れており、小規模農民グループへの支援を行っている。これまでJICA海外協力隊の派遣は行っていないが、SHEP Bizプロジェクトのパイロット地区としてJICAとの連携を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カンダラ地区は、換金作物としてアボガド、バナナ、マカダミアナッツ、コーヒーなど、食用作物としてメイズ、豆類、地域伝統野菜を栽培している地域。小規模農家は、バナナを使った加工食品を作り販売している。配属先は原材料となるバナナ栽培にかかる支援を行っているが、オフィサーの数が少なく、小規模農家の加工食品作り、及び収入向上支援まで行うことができない。隊員には、同地域の小規模農家の課題抽出・解決の知見をアグリビジネスオフィサーに共有するとともに、地域にモデル農家を作ることも求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は自身の得意分野を活かし、地域の小規模農家や生産者グループの収入向上につながる活動を行う。

1. 小規模農家や生産者グループの調査。(現状把握・課題抽出)
2. 商品開発、付加価値付与、販路開拓に関する助言・提案。
3. 原材料となる農産物の生産、加工に関する助言・提案。
4. 公立学校での農業クラブ指導。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所、机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

サブカウンティ農業オフィサー(女性、50代)、地区農業オフィサー(男性2名、女性1名、30代)
【活動対象】
コミュニティの農家グループ、農業クラブで関わる小学校の子どもたち

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等] : () [学歴] : () 備考 :

[性別] : () [経験] : () 備考 :

[汎用経験] :

- ・地域社会を対象とする活動の経験
- ・営業や販促、商品開発の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (高地地中海性気候) 気温 : (10~25°C位) [電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可) 電話可 [水源] : (安定)

【特記事項】

SHEPアプローチ

SHEPアプローチについては、ケニア着任後に勉強する機会がある。

【類似職種】

- ・マーケティング
- ・野菜栽培

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。